



# TOKYO MARATHON 2026

2026年3月1日(日)

## 車いすエリート出場選手発表資料

車いす招待選手(男子)  
車いす招待選手(女子)  
車いすエリート選手(男子)  
車いすエリート選手(女子)

2026年1月22日(木) 14:00発表  
2026年2月2日(月) 青字改訂版

一般財団法人東京マラソン財団



# 東京マラソン2026 車いすエリートレース展望

車いすレースディレクター  
副島正純

東京マラソンの車いすレースは2016大会から海外招待選手を加えた国際レースとなりました。10年を超える歴史を重ねてきたなか、2026大会は入賞賞金の増額などもあり、今までで1番良い形で招待選手を揃えることができました。男女とも昨季のAbbottWMMシリーズXVIIのランキングと国際パラリンピック委員会のランキングの上位者がエントリーしてくれて中身の濃い、面白いレースが展開されるのではとワクワクしています。

まず、男子は国内外合わせて11名で、海外からは前述の両ランキング1位の絶対王者、マルセル・フグ選手(スイス)をはじめ、7名です。1979年生まれのベテランながら今季、AbbottWMMランキング3位に入ったデイビッド・ウィアー選手(イギリス)、同4位と5位とともにパラトライアスロンでも実績あるイエツェ・プラット選手とフィールト・スピッパー選手のオランダ勢2人、中国から東京マラソン2025大会2位の羅興伝選手とパリパラリンピック銀の金華選手、そして、マラソンでは新星のサミュエル・リゾ選手(オーストラリア)です。

マラソンではフグ選手の実績が飛びぬけていますが、時代が少し変わってきているように感じています。昨年秋にインドで開催された世界選手権の1500mではフグ選手は4位で、中国の金選手と羅選手が1位、2位に入ったのです。中国は選手層が厚く、瞬発力に優れた選手も多く、さらに最近はチームとしてレーサー(競技用車いす)を新調するなど強化にも力を入れているようです。なかでも金選手、羅選手は進化が速く、期待できる存在です。

ウィアー選手は、地元ロンドン2012パラリンピックでマラソンやトラック種目合わせ4冠の実力者で、近年もトップレベルを維持しています。初参戦となる東京でどんな走りを見てくれるでしょうか。オランダの2人もスタミナがあって粘り強い選手たちです。東京のコースは序盤の下りでスピードが上がり、その後はフラットが続きますから、後半に追いついたり追いつかれたりの可能性もあります。最後の最後まで気の抜けないレースになるのではと予想しています。

国内からは日本記録保持者(1時間18分37秒)で東京マラソン2025優勝の鈴木朋樹選手(トヨタ自動車)をはじめ、同じく上位入賞の渡辺勝選手(TOPPAN)、西田宗城選手(バカラパシフィック)、岸澤宏樹選手(日立ソリューションズ)の4名を招待しました。

鈴木選手は近年、メジャーマラソンへの出場を増やし、昨年は安定して表彰台に上がる強さを見せ、AbbottWMMシリーズランキングは過去最高の2位に入りました。基本的にはパラリンピックに合わせ4年に1度ピークを作るよう調整しているようですが、今年は2年後に迫るロス2028パラリンピックをにらみ、徐々に調子を上げていくタイミングになりますから、そのレース運びにも注目したいです。

そんな状況から、今年はフグ選手やウィアー選手に対し、勢いのある中国勢2人がどんなレースを作るのか、そして日本トップの鈴木選手がどう絡むのかが楽しみです。さらには若手成長株の岸澤選手など日本勢が先頭集団に食らいつき、レースをより一層盛り上げてくれることを期待しています。

男子は一般参加選手のエントリーも増えました。世界のトップ選手たちに挑める場として東京マラソンに興味を持っている若い選手も多いので、こちらも盛り上げていきたいです。

女子も男子と同様、2つのランキング上位選手が集結してくれました。海外からは9名ですが、レースの軸となりそうなのは近年のマラソンで鎧を削り合っているスザンナ・スカロニ選手(アメリカ)とカテリーヌ・デブルナー選手(スイス)の2人です。昨年は対戦初戦となった2025大会でデブルナー選手が初優勝し、スカロニ選手が2位ながら、ともに大会新記録をマークする快走。AbbottWMMシリーズランキングではシリーズ後半に勝利を重ねたスカロニ選手が1位、デブルナー選手が2位でした。

ただ、デブルナー選手は障がいクラスがT53で、スカロニ選手に比べて1つ重いのですが、一漕ぎが力強く、瞬発力も高く、昨秋の世界選手権ではトラック5冠と圧倒的な強さを示しました。今季のマラソン初戦となる東京マラソン2026に2人がどう調子を合わせてレースを展開させ、2026年をスタートさせるのか興味深いです。ここに、東京マラソン4度優勝のマニュエラ・シャー選手(スイス)やパリ2024パラリンピック銀のマディソン・デロザリオ選手(オーストラリア)など実力者たちがどう絡んでいくでしょうか。

また、女子の傾向として新しい選手も力をつけています。AbbottWMMシリーズランキング4位など安定した力を示したイーデン・レインボーカーパー選手(イギリス)をはじめ、ヴァネッサ・デソウザ選手(ブラジル)、パトリシア・エアカス選手(スイス)などの進化も楽しみです。

国内からは日本記録(1時間35分50秒)保持者の仲嶺翼選手(沖縄・テス・エンジニアリング)とベテラン土田和歌子選手(イルレイズ)を招待しました。仲嶺選手は昨年の東京レガシーハーフマラソン2025でフィニッシュ直前のデッドヒートで土田選手を差しきって優勝するなど実力をあげてきています。土田選手も調整力の高い選手なので、2人で世界の強豪たちに挑むレースを見せてほしいです。

当日の天候にもよりますが、男女とも前半から積極的なレース展開で競り合いになれば、世界記録や日本記録の更新にも期待がかかります。その後押しになればと、今年も10km地点に2つの「ボーナスポイント」を設定しています。ひとつは「AbbottWMM車いすボーナスポイント」で、10km地点を男女それぞれトップで通過した選手はボーナスポイント(8ポイント)を獲得します。もう一つは「東京マラソン大会記録更新スプリットタイムボーナス」で、男女それぞれに大会記録をもとに設定した10km通過タイムをクリアした上位3選手に賞金を授与します。大会記録は昨年、男女とも塗りかえられた(\*)ばかりですが、力のある選手たちばかりですし、東京マラソンのコースは序盤が下り基調ですから、記録更新も期待したいところです。(※:男子1時間19分14秒/女子1時間35分56秒)

車いすレースは圧倒的なスピード感が魅力です。過去最多人数で、最高レベルともいえる世界のトップランナーたちによる真剣勝負に、ぜひご期待ください。

**車いす招待選手(男子)**  
**INVITED WHEELCHAIR ATHLETES (MEN)**

## プロフィール Biographies

	No.1001	国籍／スイス・SUI		
		名前 マルセル・フグ Name HUG, Marcel		
		Time	大会名/Race	順位/Place
	資格記録 Qualified Time	1:17:51／2025	大分国際車いす (Oita)	1
	自己最高記録 Personal Best	** 1:15:33／2024	ボストン (Boston)	1
備考／Remark	2024 パリパラリンピック マラソン (Paralympic Games, Paris - Marathon) 1:27:39 1st 2021 大分国際車いす (Oita) 1:17:47 1st ※世界記録(WR)			

	No.1002	国籍／イギリス・GBR		
		名前 デイビッド・ウェア Name WEIR, David		
		Time	大会名/Race	順位/Place
	資格記録 Qualified Time	1:27:26／2025	シカゴ (Chicago)	2
	自己最高記録 Personal Best	** 1:22:12／2024	ボストン (Boston)	3
備考／Remark	2024 パリパラリンピック マラソン (Paralympic Games, Paris - Marathon) 1:33:27 5th			

	No.1003	国籍／オランダ・NED		
		名前 イエツェ・プラット Name PLAT, Jetze		
		Time	大会名/Race	順位/Place
	資格記録 Qualified Time	1:26:49／2025	ロンドン (London)	3
	自己最高記録 Personal Best	** 1:24:28／2023	ドバイ (Dubai)	2
備考／Remark	2024 パリパラリンピック マラソン (Paralympic Games, Paris - Marathon) 1:39:47 9th			

	No.1004	国籍／オランダ・NED		
		名前 フィールト・スピッパー Name SCHIPPER, Geert		
		Time	大会名/Race	順位/Place
	資格記録 Qualified Time	1:26:51／2025	ロンドン (London)	4
	自己最高記録 Personal Best	** 1:26:51／2025	ロンドン (London)	4
備考／Remark	2024 パリ (Paris) 1:34:36 1st			

\*\*は非公認記録ですがワールドパラアスレチックス(WPA)のランキングに反映されている記録となります。

\*\*This record is reflected on the world ranking of World Para Athletics, but are not official record.

**車いす招待選手(男子)**  
 INVITED WHEELCHAIR ATHLETES (MEN)

**プロフィール Biographies**

	No.1005	国籍／中国・CHN		
		名前 羅 興伝	Name XINGCHUAN, Luo	(Year of Birth : 2002年)
	資格記録 Qualified Time	Time 1:21:55／2025	大会名/Race 大分国際車いす (Oita)	順位/Place 2
	自己最高記録 Personal Best	1:21:55／2025	大分国際車いす (Oita)	2
備考／Remark	2025 東京 (Tokyo) 1:30:28 2nd			

	No.1006	国籍／中国・CHN		
		名前 金 華	Name HUA, Jin	(Year of Birth : 1999年)
	資格記録 Qualified Time	Time 1:18:31／2024	大会名/Race 大分国際車いす (Oita)	順位/Place 1
	自己最高記録 Personal Best	1:18:31／2024	大分国際車いす (Oita)	1
備考／Remark	2024 パリパラリンピック マラソン (Paralympic Games, Paris - Marathon) 1:31:19 2nd			

	No.1007	国籍／オーストラリア・AUS		
		名前 サミュエル・リゾ	Name RIZZO, Samuel	(Year of Birth : 2000年)
	資格記録 Qualified Time	Time 1:31:11／2025	大会名/Race ゴールドコースト (Gold Coast)	順位/Place 1
	自己最高記録 Personal Best	1:31:11／2025	ゴールドコースト (Gold Coast)	1
備考／Remark	2024 シドニー (Sydney) 1:46:51 5th			

	No.1008	所属／埼玉・トヨタ自動車		
		名前 鈴木 朋樹	Name SUZUKI, Tomoki	(Year of Birth : 1994年)
	資格記録 Qualified Time	Time 1:19:14／2025 ※大会記録(CR)	大会名/Race 東京 (Tokyo)	順位/Place 1
	自己最高記録 Personal Best	1:18:37／2021 ※日本記録(NR)	大分国際車いす (Oita)	2
備考／Remark	2024 パリパラリンピック マラソン (Paralympic Games, Paris - Marathon) 1:31:23 3rd			

**車いす招待選手(男子)**  
**INVITED WHEELCHAIR ATHLETES (MEN)**

## プロフィール Biographies

	No.1009	所属／福岡・TOPPAN		
		名前 渡辺 勝 Name WATANABE, Sho		
		資格記録 Qualified Time	Time 1:28:50／2025	大会名/Race ベルリン (Berlin) 順位/Place 4
		自己最高記録 Personal Best	1:24:00／2019	大会名/Race 大分国際車いす (Oita) 順位/Place 4
備考／Remark		2017 東京 (Tokyo) 1:28:01 1st		

	No.1010	所属／大阪・バカラパシフィック		
		名前 西田 宗城 Name NISHIDA, Hiroki		
		資格記録 Qualified Time	Time 1:31:03／2025	大会名/Race 東京 (Tokyo) 順位/Place 5
		自己最高記録 Personal Best	** 1:20:28／2017	大会名/Race ボストン (Boston) 順位/Place 5
備考／Remark		2022 東京2021 (Tokyo) 1:29:55 3rd		

	No.1011	所属／東京・日立ソリューションズ		
		名前 岸澤 宏樹 Name KISHIZAWA, Hiroki		
		資格記録 Qualified Time	Time 1:28:04／2025	大会名/Race 大分国際車いす (Oita) 順位/Place 4
		自己最高記録 Personal Best	1:28:04／2025	大会名/Race 大分国際車いす (Oita) 順位/Place 4
備考／Remark		2025 東京 (Tokyo) 1:31:20 6th		

\*東京マラソン2021はコロナ禍において、2022年に日程を延期して開催しました。

\*The "Tokyo Marathon 2021" has been postponed to the year 2022 due to the COVID-19 pandemic.

\*\*は非公認記録ですがワールドパラアスレチックス(WPA)のランキングに反映されている記録となります。

\*\*This record is reflected on the world ranking of World Para Athletics, but are not official record.

**車いす招待選手(女子)**  
**INVITED WHEELCHAIR ATHLETES (WOMEN)**

## プロフィール Biographies

	No.2001	国籍／アメリカ・USA		
		名前 <b>スザンナ・スカラーニ</b>		
		Name	SCARONI, Susannah	(Year of Birth : 1991年)
	資格記録 Qualified Time	Time	大会名/Race 東京 (Tokyo)	順位/Place 2
	自己最高記録 Personal Best	1:36:28 / 2025	1:30:42 / 2019 ダルース (Grandma's)	1
備考／Remark	2024 パリパラリンピック マラソン (Paralympic Games, Paris - Marathon) 1:46:29 3rd			

	No.2002	国籍／スイス・SUI		
		名前 <b>カテリーヌ・デブルナー</b>		
		Name	DEBRUNNER, Catherine	(Year of Birth : 1995年)
	資格記録 Qualified Time	Time 1:35:56 / 2025 ※大会記録(CR)	大会名/Race 東京 (Tokyo)	順位/Place 1
	自己最高記録 Personal Best	1:34:16 / 2023 ※世界記録(WR)	ベルリン (Berlin)	1
備考／Remark	2024 パリパラリンピック マラソン (Paralympic Games, Paris - Marathon) 1:41:50 1st			

	No.2003	国籍／スイス・SUI		
		名前 <b>マニュエラ・シャー</b>		
		Name	SCHÄR, Manuela	(Year of Birth : 1984年)
	資格記録 Qualified Time	Time 1:36:43 / 2023	大会名/Race 東京 (Tokyo)	順位/Place 1
	自己最高記録 Personal Best	1:28:17 / 2017 **	ボストン (Boston)	1
備考／Remark	2025 ベルリン (Berlin) 1:35:08 1st			

	No.2004	国籍／イギリス・GBR		
		名前 <b>イーデン・レインボーコーパー</b>		
		Name	RAINBOW-COOPER, Eden	(Year of Birth : 2001年)
	資格記録 Qualified Time	Time 1:40:28 / 2024	大会名/Race 東京 (Tokyo)	順位/Place 2
	自己最高記録 Personal Best	1:34:17 / 2023 **	ベルリン (Berlin)	2
備考／Remark	2024 ボストン (Boston) 1:35:11 1st			

\*\*は非公認記録ですがワールドパラアスレチックス(WPA)のランキングに反映されている記録となります。

\*\*This record is reflected on the world ranking of World Para Athletics, but are not official record.

**車いす招待選手(女子)**  
**INVITED WHEELCHAIR ATHLETES (WOMEN)**

## プロフィール Biographies

	No.2005	国籍／中国・CHN		
		名前 周 召倩	Name ZHAOQIAN, Zhou	(Year of Birth : 1997年)
	資格記録 Qualified Time	Time 1:37:46 / 2025	大会名/Race 東京 (Tokyo)	順位/Place 3
	自己最高記録 Personal Best	1:37:46 / 2025	東京 (Tokyo)	3
備考／Remark	2024 パリパラリンピック マラソン (Paralympic Games, Paris - Marathon) 1:52:09 5th			

	No.2006	国籍／ブラジル・BRA		
		名前 ヴァネッサ・デ・ソウザ	Name DE SOUZA, Vanessa	(Year of Birth : 1989年)
	資格記録 Qualified Time	Time 1:39:55 / 2025	大会名/Race ダルース (Grandma's)	順位/Place 1
	自己最高記録 Personal Best	1:39:55 / 2025	ダルース (Grandma's)	1
備考／Remark	2024 パリパラリンピック マラソン (Paralympic Games, Paris - Marathon) 1:56:33 10th			

	No.2007	国籍／アメリカ・USA		
		名前 タチアナ・マクファーデン	Name MCFADDEN, Tatyana	(Year of Birth : 1989年)
	資格記録 Qualified Time	Time 1:39:04 / 2025	大会名/Race シカゴ (Chicago)	順位/Place 3
	自己最高記録 Personal Best	1:31:30 / 2019	ダルース (Grandma's)	2
備考／Remark	2024 パリパラリンピック マラソン (Paralympic Games, Paris - Marathon) 1:53:52 7th			

	No.2008	国籍／スイス・SUI		
		名前 パトリシア・エアカス	Name EACHUS, Patricia	(Year of Birth : 1989年)
	資格記録 Qualified Time	Time 1:40:00 / 2024	大会名/Race 大分国際車いす (Oita)	順位/Place 2
	自己最高記録 Personal Best	1:40:00 / 2024	大分国際車いす (Oita)	2
備考／Remark	2024 パリパラリンピック マラソン (Paralympic Games, Paris - Marathon) 2:01:39 11th			

\*\*は非公認記録ですがワールドパラアスレチックス(WPA)のランキングに反映されている記録となります。

\*\*This record is reflected on the world ranking of World Para Athletics, but are not official record.

**車いす招待選手(女子)**  
**INVITED WHEELCHAIR ATHLETES (WOMEN)**

## プロフィール Biographies

	No.2009	国籍／オーストラリア・AUS		
		名前 マディソン・デロザリオ Name DE ROZARIO, Madison		
		(Year of Birth : 1993年)		
	資格記録 Qualified Time	Time 1:40:32 / 2025	大会名/Race 東京 (Tokyo)	順位/Place 5
	自己最高記録 Personal Best	1:38:11 / 2021	東京パラリンピック (Paralympic Games, Tokyo)	1
備考／Remark	2024 パリパラリンピック マラソン (Paralympic Games, Paris - Marathon) 1:46:13 2nd			

	No.2010	所属／東京・ウィルレイズ		
		名前 土田 和歌子 Name TSUCHIDA, Wakako		
		(Year of Birth : 1974年)		
	資格記録 Qualified Time	Time 1:37:59 / 2022	大会名/Race 大分国際車いす (Oita)	順位/Place 1
	自己最高記録 Personal Best	1:34:06 / 2011 **	ボストン (Boston)	1
備考／Remark	2024 パリパラリンピック マラソン (Paralympic Games, Paris - Marathon) 1:52:39 6th			

	No.2011	所属／沖縄・テス・エンジニアリング		
		名前 仲嶺 翼 Name NAKAMINE, Tsubasa		
		(Year of Birth : 1990年)		
	資格記録 Qualified Time	Time 1:44:34 / 2024	大会名/Race 東京 (Tokyo)	順位/Place 7
	自己最高記録 Personal Best	1:35:50 / 2019 ※日本記録(NR)	大分国際車いす (Oita)	2
備考／Remark	2025 大分国際車いす (Oita) 1:46:24 3rd			

\*\*は非公認記録ですがワールドパラアスレチックス(WPA)のランキングに反映されている記録となります。  
 \*\*This record is reflected on the world ranking of World Para Athletics, but are not official record.

**車いすエリート選手(男子)リスト**  
**ELITE WHEELCHAIR ATHLETES (MEN)**

No	氏名 Name				国籍・所属 Nationality-Club		生年 Year of Birth	参加資格記録 (2022年3月1日～2026年1月8日) Qualified Time (Marked between March 1, 2022 through January 8, 2026)			自己記録 Personal Best
1001	マルセル	フグ	HUG	Marcel	SUI	スイス	1986	1:17:51	2025	大分国際車いす／Oita	1:15:33**
1002	デイビット	ウェア	WEIR	David	GBR	イギリス	1979	1:27:26	2025	シカゴ／Chicago	1:22:12**
1003	イエツェ	プラット	PLAT	Jetze	NED	オランダ	1991	1:26:49	2025	ロンドン／London	1:24:28
1004	フィールト	スピッパー	SCHIPPER	Geert	NED	オランダ	1977	1:26:51	2025	ロンドン／London	1:26:51
1005	羅	興伝	XINGCHUAN	Luo	CHN	中国	2002	1:21:55	2025	大分国際車いす／Oita	1:21:55
1006	金	華	HUA	Jin	CHN	中国	1999	1:18:31	2024	大分国際車いす／Oita	1:18:31
1007	サミュエル	リゾ	RIZZO	Samuel	AUS	オーストラリア	2000	1:31:11	2025	ゴールドコースト／Gold Coast	1:31:11
1008	鈴木	朋樹	SUZUKI	Tomoki	埼玉	トヨタ自動車	1994	1:19:14	2025	東京／Tokyo	1:18:37 (NR)
1009	渡辺	勝	WATANABE	Sho	福岡	TOPPAN	1991	1:28:50	2025	ベルリン／Berlin	1:24:00
1010	西田	宗城	NISHIDA	Hiroki	大阪	パカラバシフィック	1984	1:31:03	2025	東京／Tokyo	1:20:28 **
1011	岸澤	宏樹	KISHIZAWA	Hiroki	東京	日立ソリューションズ	1996	1:28:04	2025	大分国際車いす／Oita	1:28:04
1101	洞ノ上	浩太	HOKINOUE	Kota	福岡	LINEヤフー	1974	1:26:19**	2024	ボストン／Boston	1:20:54
1102	吉田	竜太	YOSHIDA	Ryota	東京	SUS	1981	1:26:49	2023	大分国際車いす／Oita	1:23:18 **
1103	河室	隆一	KAWAMURO	Ryuichi	大分	ホンダアスリート	1973	1:32:19	2025	東京／Tokyo	1:29:35**
1104	佐々木	凜平	SASAKI	Rinpei	東京	日立ソリューションズ	1995	1:34:08	2025	大分国際車いす／Oita	1:34:08
1105	吉田	高志	YOSHIDA	Takashi	大阪	奥アントーカ	1978	1:36:05	2025	大分国際車いす／Oita	1:24:04
1106	松永	仁志	MATSUNAGA	Hitoshi	岡山	WORLD-AC	1972	1:38:14	2024	大分国際車いす／Oita	1:33:42
1107	武村	浩生	TAKEMURA	Koki	福岡	LINEヤフー	1988	1:38:48	2025	大分国際車いす／Oita	1:38:48
1108	遠山	勝元	TOYAMA	Katsumoto	東京	三菱商事	2006	1:39:26	2025	東京／Tokyo	1:39:26
1109	佐藤	健	SATO	Ken	埼玉	コロシアスボーツウェアジャパン	1983	1:47:00	2025	大分国際車いす／Oita	1:37:30
1110	大津	圭介	OTSU	Keisuke	福岡	福岡県庁	1967	1:37:27	2022	大分国際車いす／Oita	1:37:27
1111	廣道	純	HIROMICHI	Jun	福岡	EY Japan	1973	1:44:38	2023	ホノルル／Honolulu	1:23:23
1112	廣谷	延幸	SUMITANI	Nobuyuki	福岡	EY Japan	1977	1:51:22	2025	大分国際車いす／Oita	1:51:22
1113	大橋	昭文	OHASHI	Akifumi	愛知	日本オラクル	1985	45:20	2025	大分国際車いす／Oita ハーフの部	45:20

\*\*は非公認記録ですがワールドパラアスレチックス(WPA)のランキングに反映されている記録となります。

\*\*This record is reflected on the world ranking of World Para Athletics, but are not official record.

**車いすエリート選手(女子)リスト**  
**ELITE WHEELCHAIR ATHLETES (WOMEN)**

No	氏名 Name				国籍・所属 Nationality-Club		生年 Year of Birth	参加資格記録 (2022年3月1日～2026年1月8日) Qualified Time (Marked between March 1, 2022 through January 8, 2026)			自己記録 Personal Best
2001	スザンナ	スカラニ	SCARONI	Susannah	USA	アメリカ	1991	1:36:28	2025	東京／Tokyo	1:30:42
2002	カティーヌ	デブルナー	DEBRUNNER	Catherine	SUI	スイス	1995	1:35:56	2025	東京／Tokyo	1:34:16 (WR)
2003	マニュエラ	シャー	SCHAR	Manuela	SUI	スイス	1984	1:36:43	2023	東京／Tokyo	1:28:17 **
2004	イーデン	レインボー・クーパー	RAINBOW-COOPE	Eden	GBR	イギリス	2001	1:40:28	2024	東京／Tokyo	1:34:17
2005	周	召倩	ZHAOQIAN	Zhou	CHN	中国	1997	1:37:46	2025	東京／Tokyo	1:37:46
2006	ヴァネッサ	デソウザ	DE SOUZA	Vanessa	BRA	ブラジル	1989	1:39:55	2025	ダルース／Grandma's	1:39:55
2007	タチアナ	マクファーデン	MCFADDEN	Tatyana	USA	アメリカ	1989	1:39:04	2025	シカゴ／Chicago	1:31:30
2008	パトリシア	エアクス	EACHUS	Patricia	SUI	スイス	1989	1:40:00	2024	大分国際車いす／Oita	1:40:00
2009	マディソン	デロザリオ	DE ROZARIO	Madison	AUS	オーストラリア	1993	1:40:32	2025	東京／Tokyo	1:38:11
2010	土田	和歌子	TSUCHIDA	Wakako	東京	ウェイブレイズ	1974	1:37:59	2022	大分国際車いす／Oita	1:34:06 **
2011	仲嶺	翼	NAKAMINE	Tsubasa	沖縄	テス・エンジニアリング	1990	1:44:34	2024	東京／Tokyo	1:35:50 (NR)
2101	灘村	和美	TIKIMURA	Kazumi	東京	日本オラクル	1983	1:51:49	2025	大分国際車いす／Oita	1:46:14

\*\*は非公認記録ですがワールドパラアスレチックス(WPA)のランキングに反映されている記録となります。

\*\*This record is reflected on the world ranking of World Para Athletics, but are not official record.

**車いすエリート(男子)出場選手数**  
**TOTAL NUMBER OF ELITE WHEELCHAIR ATHLETES (MEN)**

<b>車いすエリート男子</b> <b>Total Number of Elite Wheelchair Athletes</b>	<b>24名</b>
	<b>7名</b>
<b>うち海外招待選手</b> <b>International Invited Wheelchair Athletes</b>	
	<b>4名</b>
<b>うち国内招待選手</b> <b>Domestic Invited Wheelchair Athletes</b>	
	<b>2名</b>

**車いすエリート(女子)出場選手数**  
**TOTAL NUMBER OF ELITE WHEELCHAIR ATHLETES (WOMEN)**

<b>車いすエリート女子</b> <b>Total Number of Elite Wheelchair Athletes</b>	<b>11名</b>
	<b>9名</b>
<b>うち海外招待選手</b> <b>International Invited Wheelchair Athletes</b>	
	<b>2名</b>
<b>うち国内招待選手</b> <b>Domestic Invited Wheelchair Athletes</b>	
	<b>7名</b>

## 東京マラソン 2026 車いすエリート 募集要項

1. 大会名称 東京マラソン 2026(英文名: Tokyo Marathon 2026)  
 兼 MGC シリーズ 2025-26・G1  
 兼 愛知・名古屋 2026 アジア競技大会 日本代表選手選考競技会  
 兼 ロサンゼルス 2028 オリンピック競技大会 日本代表選手選考競技会  
 兼 アボット・ワールドマラソンメジャーズ シリーズ XVIII
2. 主 催 一般財団法人東京マラソン財団
3. 共 催 公益財団法人日本陸上競技連盟、東京都、読売新聞社、日本テレビ放送網、産経新聞社、東京新聞
4. 主 管 公益財団法人東京陸上競技協会
5. 運営協力 公益社団法人東京都障害者スポーツ協会、特定非営利活動法人関東パラ陸上競技協会
6. 後 援 (予 定) スポーツ庁、国土交通省、特別区長会、公益財団法人日本スポーツ協会、  
 公益財団法人日本オリンピック委員会、公益財団法人日本パラスポーツ協会、  
 一般社団法人日本パラ陸上競技連盟、一般社団法人日本経済団体連合会、公益社団法人経済同友会、  
 東京商工会議所、公益社団法人東京都医師会、公益財団法人東京防災救急協会、  
 東京民間救急コールセンター登録事業者連絡協議会、公益社団法人東京都看護協会、  
 公益財団法人東京観光財団、東京都町会連合会、東京都商店街振興組合連合会、東京都商店街連合会、  
 公益財団法人東京都スポーツ協会、一般社団法人東京都スポーツ推進委員協議会、首都高速道路株式会社、  
 報知新聞社、ラジオ日本、サンケイスポーツ、夕刊フジ、ニッポン放送、東京中日スポーツ
7. 特別協賛 東京地下鉄株式会社
8. 協 賛 (予 定) スターツ、Mastercard、アシックスジャパン株式会社、大塚製薬株式会社、近畿日本ツーリスト株式会社、  
 セイコーグループ株式会社、第一生命保険株式会社、日本マクドナルド株式会社、株式会社みずほ銀行、  
 全国労働者共済生活協同組合連合会、久光製薬株式会社、花王株式会社、株式会社バスクリン、ポルシェ  
 ジャパン株式会社、realbuzz、日本光電工業株式会社、コーネーレンティア株式会社、株式会社 Fanplus、  
 株式会社シミズオクト、佐川急便株式会社、株式会社田中貴金属グループ、六甲バター株式会社、ヒビノ  
 株式会社、株式会社フォトクリエイト
9. 日 程 2026年3月1日(日) 9:05 スタート
10. コース 東京マラソンコース(日本陸上競技連盟/公認コース、ワールドアスレティックス・AIMS/認証コース)  
 東京都庁～水道橋～上野広小路～神田～日本橋～浅草雷門～両国～門前仲町～銀座～田町～日比谷～  
 東京駅前・行幸通り
11. 参加資格
  - (1) 次の①・②・③の条件を満たす競技者
    - ① 大会当日(2026年3月1日)現在満19歳以上の者
    - ② 2025年度日本パラ陸上競技連盟登録競技者かつ2026年 International Paralympic Committee 登録  
 を大会当日までに完了した者で、World Para Athletics 国際クラス T53・T54 でクラスステイタス R または C を保持している者
    - ③ World Para Athletics 公認大会で、2022年3月1日以降申込期日までに男子 1時間50分以内、  
 女子 2時間00分以内の公認記録を有する者
  - (2) 主催者または日本パラ陸上競技連盟が推薦する男女競技者
  - (3) 主催者または日本パラ陸上競技連盟が推薦し招待する海外・国内の競技者
12. 対象クラス T53/T54 (World Para Athletics 国際クラスに準ずる。なお、今大会ではクラス分けは行わない。)  
 ステイタスが R または C の競技者は、そのクラスで行った競技の記録が WPA ランキングの対象となる。  
 なお WPA 世界記録/アジア記録の対象となるのは国際クラス分けステイタスが C または R(FRD2027 以降)の  
 競技者のみである。
13. 競技規則 最新の World Para Athletics 競技規則(大会開催日に適用される最新の World Para Athletics 競技規則)  
 及び本大会規定による。なお、World Para Athletics の規則により、ドーピング検査を実施する。また、  
 参加する全ての選手に World Para Athletics 競技規則の広告に関する規程が適用される。

14. 定 員 男女計 30 人（招待選手含む）
15. 参 加 費 19,800 円  
※ 参加料、事務手数料、消費税込み。
16. 参加申込 (1) 期間 2025 年 12 月 8 日(月)11:00 から 2026 年 1 月 8 日(木)17:00  
(2) 方法 氏名、フリガナ、所属名を記載し「車いすエリート参加希望」というタイトルで TM\_Elite@tokyo42195.org へ電子メールにより連絡すること。追ってエントリーフォームを返信する。
17. 出場者決定 2026 年 1 月 22 日(木)以降、通知する。
18. 表 彰 「東京マラソン 2026 車いすエリート」の総合成績で男女第 1 位から第 8 位を表彰する。
19. 賞 金 1 位 \$25,000、2 位 \$12,000、3 位 \$10,000、4 位 \$4,000、5 位 \$3,000、  
6 位 \$2,000、7 位 \$1,000、8 位 \$500、  
世界記録 \$6,500（男女 1 位のみ）  
大会記録 \$1,500（男女 1 位のみ）  
日本記録 500,000 円（男女国内 1 位のみ）  
大会記録更新スプリットタイムボーナス（男女）1 位 \$1,000、2 位 \$650、3 位 \$300  
※ 賞金対象は、World Para Athletics 登録者で、国際クラス（T53・T54）を保持している者。  
※ 金額はいずれも税込み。
20. 選手受付 2026 年 2 月 28 日(土) 午前中（時間調整中）京王プラザホテル（大会当日は受付を行わない。）  
※ 詳細は、出場決定通知と合わせて別途案内する。  
※ 選手受付は選手本人が行うこと。
21. テクニカルミーティング  
2026 年 2 月 28 日(土) 午後（時間調整中）  
※ 詳細は、出場決定通知と合わせて別途案内する。
22. 個人情報の取り扱いについて  
主催者及び日本パラ陸上競技連盟は個人情報の重要性を認識し、個人情報の保護に関する法律及び関連法令等を遵守し、主催者の個人情報保護方針に基づき、個人情報を取り扱う。大会参加者へのサービス向上を目的とし、参加案内、記録通知、関連情報の通知、医療救護、次回大会の案内、大会協賛・協力・関係各団体からのサービス提供、記録発表（ランキング等）を利用する。また、主催者および日本パラ陸上競技連盟もしくは委託先からの申込内容に関する確認連絡をすることがある。
23. ドーピング・コントロール
- (1) 本競技会は、ワールドアスレティックス(WA) アンチ・ドーピング規則および規程、もしくは日本アンチ・ドーピング規程に基づく競技会（時）ドーピング検査対象大会である。競技会（時）検査は大会前日 23 時 59 分から検査が終了するまでの期間であり、尿又は血液（あるいは両方）の採取が行われる。検査該当者は検査員の指示に従って検査を受けること（競技／運動終了から 2 時間の安静後に採血が行われることもあるので留意すること）。また、上記の規則および規程の詳細内容およびドーピング検査については、日本アンチ・ドーピング機構(JADA)のウェブサイトにて事前に確認すること。
  - (2) 競技会（時）検査の対象となった場合、顔写真付きの身分証明書が必要となる。顔写真のついた学生証、社員証、運転免許証、または顔写真が鮮明なパスポートのコピーなどを持参すること。
  - (3) 本競技会参加者（18 歳未満の競技者を含む。以下同じ）は、競技会にエントリーした時点で日本 アンチ・ドーピング規程に従いドーピング検査の対象となることに同意したものとみなす。18 歳未満の競技者については、本競技会へのエントリーにより、親権者の同意を得たものとみなす。したがって、本競技会参加者はドーピング検査（尿・血液等検体の種類を問わず）を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかつた場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性がある。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意すること。
  - (4) 上記(3)にかかわらず本競技会に参加する 18 歳未満の競技者は、親権者が署名した同意書を大会に持参すること。親権者の同意書フォームは、JADA のウェブサイト <https://www.playtruejapan.org/jada/u18.html> からダウンロードできる。18 歳未満の競技者はドーピング検査の対象となった際に、親権者の署名した当該同意書を担当検査員に提出すること。なお、親権者の同意書の提出は 18 歳未満時に 1 回のみで、当該同意書の提出後に再びドーピング検査の対象となった場合は、すでに提出済みであることをドーピング検査時に申し出ること。ドーピング検査会場において親権者の同意書の提出ができない場合、検査後 7 日以内に JADA 事務局へ郵送にて提出すること。ドーピング検査実施時に親権者の同意書の提出がなかった場合でも、ドーピング検査手続に一切影響がないものとする。
  - (5) 本競技会参加者は JADA クリーンスポーツ・アスリートサイト ([https://www.realchampion.jp/who/national\\_outline/jaaf.html?utm\\_source=JAAF&utm\\_medium=youkou&u](https://www.realchampion.jp/who/national_outline/jaaf.html?utm_source=JAAF&utm_medium=youkou&u)

tm\_campaign=202409JAAF)などをを利用して、アンチ・ドーピングについて事前に学習しなければならない。

(6) TUE 申請について

禁止表国際基準で定められる禁止物質・禁止方法を病気の治療目的で使わざるを得ない競技者は“治療使用特例（TUE）”の申請を行わなければならない。詳細については、日本陸上競技連盟医事委員会のウェブサイト (<https://www.jaaf.or.jp/about/resist/medical/>) 又は JADA のウェブサイト (<https://www.realchampion.jp/resources/000162.html>) を確認すること。禁止物質・禁止方法について TUE が付与されている場合には、その証明書（コピーで可）をドーピング検査の際に担当検査員へ提出すること。

#### 24. その他

- (1) 本大会は MGC シリーズ 2025-2026・G1 の大会として実施する。
- (2) 参加にあたっては、本大会要項並びに各種規約（「大会規約」、「競技規約」及び「エントリー規約を確認し、同意のこと (<https://www.marathon.tokyo/participants/guideline/>)」。
- (3) 日本政府が示すイベントに関する制限緩和等により、大会要項・各規約等を変更する場合がある。
- (4) 本大会は国内の関連するすべての法令を遵守し実施する。
- (5) 大会出場中の映像・写真、記事、記録等のテレビ、新聞、雑誌、インターネット等への掲載権は主催者に属するものとする。
- (6) 賞金の支払い方法等は、別途定める支払規定による。

## 東京マラソン 2026 車いすレース 競技規則

1. 本大会は、World Para Athletics 競技規則（大会開催日に適用となる最新の World Para Athletics 競技規則）及び大会規定により実施する。
2. 全ての選手は、衣類及び車いすについて、World Para Athletics 競技規則の広告に関する規程を遵守しなければならない。
3. 競技者は、スタートラインからフィニッシュラインまで、コース内の決められた走路を走行する。
4. 本大会では、性別の異なる選手の背後を 5m 以内の距離で追走する行為（ドラフトィング）を禁止する。また、エンジンのついた車両あるいは自転車の後ろを走行しドラフトィングすることも禁止する。
5. 競技者が走行中に他の競技者の走行を故意に妨害した場合は、失格とする。
6. 競技者は、ヘルメットを着用しなければならない。ヘルメットは外殻が固く、保護性に優れ、国際安全基準（スネル規格 b-84/90/95、BSI6863、EN1078 等）を満たしていなければならない。
7. 競技者が走行中に転倒した場合は、競技員による介助のみ受けられる。ただし、競技者に有利になるような介助は受けではない。競技員以外の者から助力を受けた場合は、失格とすることがある。
8. 競技中における車いす修理の援助は原則行わない。また、修理に必要な器具等の提供、貸与は行わない。
9. 審判長または医師から中止を命じられた競技者は、直ちに競技を中止しなければならない。
10. 競技者は、競技員及び警察官の指示に従わなければならない。
11. 競技者は競技中、下肢のいかなる部分も地面またはトラックに接触しないようにしなくてはならない。
12. クラスについては、別紙の国際クラス分け表による。
13. 本競技会は、日本アンチ・ドーピング規定に基づくドーピング・コントロール対象大会である。なお、日本アンチドーピング規定の詳細内容及びドーピング検査については、日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト (<http://www.playtruejapan.org>) にて確認すること。
14. 開門の制限時間を次のとおり設ける。
 

4.9km 地点	20 分 00 秒
11.3km 地点	40 分 00 秒*
20.9km 地点	1 時間 05 分 00 秒
29.2km 地点	1 時間 35 分 00 秒
フィニッシュ地点	2 時間 10 分 00 秒

\* 車いす 10.7km レース制限時間。車いすマラソンもこの時間を超えてレース続行はできない。

15. 給水所を次の通り設ける。

5 km、7 km、10km、12km、15km、17km、22km、25km、27km、30 km、32km、35km、38km、40 km 地点付近

16. 車いすについては、次のとおりとする。

- (1) 車いすは 2 つの大きな車輪と 1 つの小さな車輪から成るものとし、小さな車輪は、車いすの前方になければならない。
- (2) すべての車いすは、安全の目的から、機能的な（制動制御ブレーキシステムを備えていなくてはならない）。
- (3) 車いすのフレームのいかなる部分も前輪の車軸を超えて前方に突き出していくはず、さらにフレーム及びその付属品の幅はリムの傾斜面より広くてはならない。車いすフレーム底部の地面からの高さは 50 cm 以内とする。
- (4) 車いすのいかなる部分も後輪の最後部を結んだ垂直面から後方に突き出していくはず。
- (5) 後輪、前輪の直径は十分に空気を入れたタイヤを含んでそれぞれ 70cm、50cm を超えてはならない。
- (6) 各大輪には平らで円形のプッシュリムを 1 つずつつけることができる。  
ただし、この規則は選手受付時に実施するクラス分けの結果と技術代表の判断があれば、片腕で車いすを操作する競技者のためにこの規則を変更できる。
- (7) 車いすを推進するいかなる機械的なギアやレバーも使用してはならない。
- (8) 競技ではミラーの使用を禁止する。
- (9) 機械的操縦装置は腕で操作するもののみ認める。
- (10) 競技者は前輪を手動で左右に動かすことができなければならない。
- (11) フエアリングの使用又は空気力学的な能力を向上させるように特別に設計された車いすやそれに類似した装置の使用は禁止する。
- (12) 車いすは招集場で測定を受ける。いったん検査を受けた車いすであっても、競技開始前または終了後に競技役員が再検査することがある。
- (13) 前述の全ての規則に従うのは競技者の責任であり、いかなる競技も競技者が車いすを調整するために遅れることがあってはならない。

17. アスリートビブス（旧ナンバーカード）について

アスリートビブスは配布された形で着用しなければならず、切ったり折りたたんだりあるいはいかなる方法でも見えなくしてはならないが、風通しをよくする目的で、文字や数字の部分を避けて穴を開けることは可能とする。

18. 撮影機器について

競技者は、競技区域内に小型カメラ、携帯電話等の撮影が可能な機器（静止画、動画問わず）を持ち込んではならない。禁止区域内とは、ウォーミングアップ区域からフィニッシュエリアまでの区域を指す。ただし TD の許可

を得た場合を除く。

19. 下記については助力行為とみなさずに許可する。

身体保護及び/あるいは医療目的のあらゆる身体保護具（包帯、紺創膏、ベルト、支持具、冷却機能付きリストバンド、携帯用酸素ボンベ等の呼吸器具。ただし、医療目的の身体保護具については予め競技役員の許可を得ること。）

競技者本人が携帯もしくは着用して使用する心拍計、速度、距離計、ストライドセンサー、その他類似の機器。ただし、他者との通信に使用不可能なものに限る。